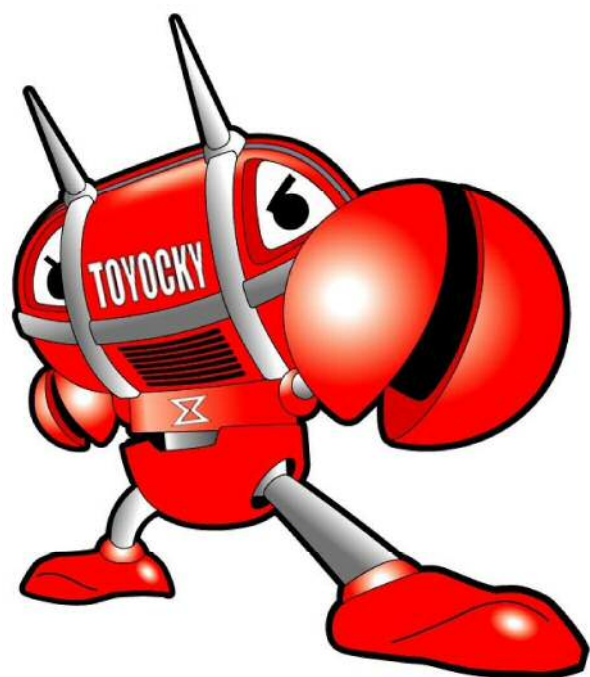


# 平成26年度 豊橋市予算の 見どころ



- 豊橋市 -

# 平成26年度豊橋市予算

## 「人・モノ・心をつなぐまちづくり予算」

### <目 次>

	頁
○ <u>地域や人に活力を生むための「産業振興とにぎわいの創出」</u>	
・ 次世代ブランド農産物の開発育成事業補助金・生産力強化事業補助金	1
・ 豊橋産農産物海外販路開拓事業	2
・ 商工業者への支援による活性化	3
・ 技能五輪開催事業	4
・ まちなかにぎわい創出事業・TMO支援事業	5
・ 港湾関連対策事業	6
・ 豊橋駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業	7
・ 総合動植物公園リニューアル事業	8
○ <u>災害に強いまちづくりのための「防災・減災対策の強化」</u>	
・ 防災対策関連事業	9
・ 防災まちづくりモデル校区事業	10
・ 避難所非構造部材耐震化事業	11
・ 建築物耐震促進事業	12
・ 雨水暗渠施設対策事業	13
・ 津波防災センター整備事業	14
・ 防災ひろば整備事業	15
・ 防災通信施設維持管理事業	16
・ ため池の整備等・企業支援	17
○ <u>将来を担う心豊かな人づくりのための「教育・文化の充実」</u>	
・ 豊橋文化振興財団補助金	18
・ 教育相談、子ども・若者相談体制の充実	19
・ くすのき特別支援学校整備事業	20
・ 英会話のできる豊橋っ子育成事業	21
・ 情報教育の推進(タブレット端末の導入等)	22
・ 南稜地区市民館及び南地域図書館(仮称)(大清水窓口センターとの複合施設)の建設	23
・ 郷土を探る! 豊橋っ子調べ学習コンクール	24
・ 美術博物館収蔵庫等整備事業・二川宿本陣資料館周辺整備事業	25
・ 市民球場内部改修工事等・陸上競技場スタンド整備	26

## ○ 健やかで安心して暮らすための「保健・医療・福祉の推進」

- ・ 精神障害者医療費助成事業 ..... 27
- ・ 臨時福祉給付金等の給付 ..... 28
- ・ 健康づくり事業 ..... 29
- ・ 予防接種事業 ..... 31
- ・ 介護予防普及啓発事業 ..... 32
- ・ 総合周産期母子医療センター、パースセンターの運営 ..... 33
- ・ 放射線治療施設等整備事業 ..... 34

## ○ 環境にやさしいまちづくりのための「環境対策の推進」

- ・ 電気自動車等普及促進事業・新エネルギー導入促進事業 ..... 35
- ・ 自然環境保全推進事業 ..... 36
- ・ 地域資源回収団体奨励金 ..... 37
- ・ 資源化センター施設整備事業 ..... 38
- ・ 自転車通行空間整備事業 ..... 39
- ・ 路面電車活性化推進事業 ..... 40
- ・ バイオマス資源利活用施設建設事業 ..... 41

## ○ その他

- ・ 周年記念事業
  - ・ 豊橋まつり開催費補助金 ..... 42
  - ・ みなとフェスティバル補助金 ..... 43
  - ・ 視聴覚教育センター運営事業・地下資源館運営事業 ..... 44
  - ・ 総合動植物公園開園60周年記念事業 ..... 45
- ・ 障害者雇用の推進 ..... 46
- ・ 総合計画策定事業 ..... 47
- ・ DV相談窓口の設置 ..... 48
- ・ 住宅環境の整備 ..... 49

次世代ブランド農産物開発育成事業補助金 次世代ブランド農産物生産力強化事業補助金	事業費	800	千円
---	-----	-----	----

◎売れる、儲かる新たなブランド農産物創出へのチャレンジを支援します

イメージ画像



【概要説明】

本市農産物は、品質、規格の統一性、安定供給等に関して市場関係者から高く評価されていますが、消費者への豊橋農産物のイメージづくりは十分でなく、より豊橋の個性を強く打ち出せるような戦略的な取組みが必要となっています。

本事業は、豊橋産農産物のイメージづくりに効果的な「売れる、儲かる次世代ブランド農産物」を開発・育成する農業者や農業団体の新たなチャレンジを支援するものです。

- ・開発育成事業補助金…国内外の需要に対応する、新規格や出荷・販売体制の確立に対する取組支援
- ・生産力強化事業補助金…新たな品種、品目へのチャレンジや高品質化、多収化等に対する取組支援

担 当 課	農業企画・農業支援 課	電 話	(0532)51-2471・2476
メールアドレス	nogyokikaku@city.toyohashi.lg.jp	nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp	

豊橋産農産物海外販路開拓事業	事業費 11,715 千円
----------------	------------------

◎豊橋の魅力ある農産物の新たな海外販路を開拓します

イメージ画像



【概要説明】

本市は田原市や地元JAと連携して香港への農産物輸出に取り組んできましたが、このノウハウを活用して新たな輸出国の開拓を目指します。

近年富裕層が増加するとともに、関税や検疫、輸送などの面から輸出先として有望と考えられるシンガポール、バンコク(タイ)、ウラジオストク(ロシア)をターゲットとし、見本市への出展やインターネットおよび高級百貨店での試験販売などを通じて輸出の可能性を探ります。

担当課	農業企画課	電話	(0532)51-2471
メールアドレス	nogyokikaku@city.toyohashi.lg.jp		



商工業者への支援による活性化	事業費	54,970	千円
----------------	-----	--------	----

## ◎商工業者への支援を拡充し、活性化を図ります



### 【概要説明】

消費税率引上げ等による中小事業者の設備投資への手控えや個人消費の落ち込みによる商業者への影響等を踏まえ、商工業の活性化に資する支援を行います。

- 起業支援事業費補助金  
市内における開業を促進させるため、新たに事業を開始する際の開業費用を助成  
・補助率 1/2
- 商業団体共同事業補助金（平成26年度限り）  
集客力増加のため新規に実施するイベントや既存イベントの拡充等に要する経費に対して助成  
・補助率 1/2以内
- 制度融資信用保証料補助金（平成26年度限り）  
小口事業資金（通常資金）、小規模企業等振興資金（小口資金）、創業支援資金、小規模事業資金の保証料補助対象融資額を引上げ 500万円→1,000万円
- 小規模事業者経営改善資金利子補給補助金  
日本政策金融公庫が行う「小規模事業者経営改善資金」融資制度の利用者に対して、利子の一部を助成  
・補助額 支払利子の1/2（上限10万円）  
・助成期間 当初1年間
- 創業支援資金預託金  
創業支援資金の融資限度額の引上げ 1,000万円→1,500万円

担当課	商工業振興課	電話	(0532)51-2425
メールアドレス	shokogyo@city.toyohashi.lg.jp		

技能五輪開催事業	事業費	7,304	千円
----------	-----	-------	----

## ◎技能五輪全国大会が開催されます



### 【概要説明】

平成26年11月に愛知県で第52回技能五輪全国大会が開催されます。

豊橋市では会場市の一つとして11月29日、30日に総合体育館を中心に建築大工、とびなどの種目が行われます。

豊橋、東三河の特産品などで全国から訪れる選手・関係者や市内外からの来場者をおもてなしするとともに、子どもたちをはじめ多くの方々にもものづくりを体験していただくコーナーを設けるなどの併催イベントを実施し、愛知県と協働して大会を盛り上げます。

担 当 課	商工業振興 課	電 話	(0532)51-2437
メールアドレス	shokogyo@city.toyohashi.lg.jp		

まちなかにぎわい創出事業 TMO支援事業	事業費  37,998 千円
-------------------------	----------------------

◎中心市街地のさらなる活性化を目指します



豊橋まちなか歩行者天国①



豊橋まちなか歩行者天国②



まちなかマルシェ



イルミネーションの装飾



ええじゃないか豊橋音祭り



まちなかおもてなし事業

【概要説明】

・歩行者天国、まちなかマルシェ等の集客イベントを引き続き開催し、まちなかに人を呼び込み、にぎわいの創出につなげます。

・元気・魅力店舗見える化事業、まちなかインキュベーション事業等に新たに取り組み、商業・サービス業の活性化をはかります。

《新規事業》

○元気・魅力店舗見える化事業

・元気で魅力的な店舗の情報を発信するため、情報誌の発行に対して助成を行います。

○まちなかインキュベーション事業

・新規創業者の育成や商業店舗の集積をはかるため、賃借料及び改装費の助成を行います。

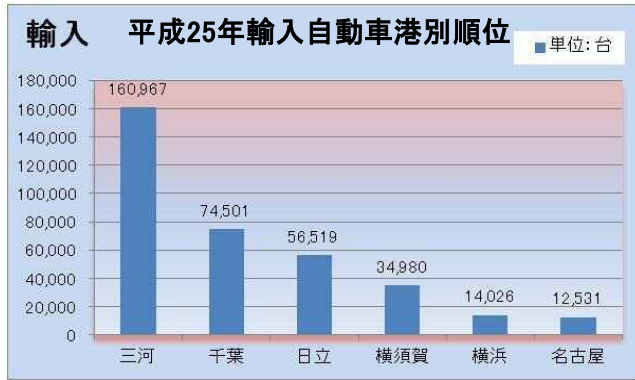
・補助額(1年目) 賃借料の2/3以内(上限150万円)  
改装費の2/10以内(上限50万円)

担当課	まちなか活性課	電話	(0532)55-8101
メールアドレス	machinaka@city.toyohashi.lg.jp		



港湾関連対策事業	事業費	57,814	千円
----------	-----	--------	----

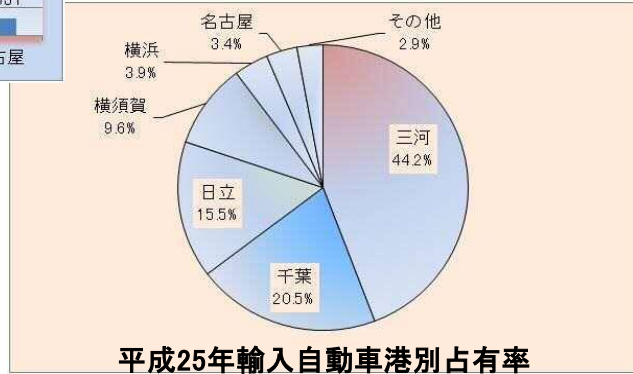
◎三河港の自動車流通の強化支援を継続します



自動車の輸入の様子



輸入自動車



平成25年輸入自動車港別占有率

(値は速報値になります。)

【概要説明】

三河港を国内外の自動車ハブ港湾として発展させるため、効率的な自動車流通システムの構築に向けた取り組みや完成自動車の集荷及び自動車船の寄港のインセンティブとなる助成を実施します。

三河港は、輸入において、平成5年から平成25年まで21年連続で完成輸入自動車の金額・台数ともに日本一の港湾です。

輸入自動車の規制緩和により、可能となった三河港にある新車整備センターにおける工場訪問型自動車購入のモニター助成を実施します。

担当課	港湾活性課	電話	(0532)34-3710
メールアドレス	kouwankassei@city.toyohashi.lg.jp		

豊橋駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業	事業費 108,200 千円
------------------------	-------------------

## ◎駅前大通二丁目地区の市街地再開発を進めます



### 【概要説明】

駅前大通二丁目の名豊ビル、開発ビル、狭間児童広場等を含めた約1.5haの区域で、まちなか図書館(仮称)、まちなか広場(仮称)をはじめ、商業・サービス業、住宅等からなる新たな魅力拠点を整備する市街地再開発事業に対し支援をします。

まちなか図書館(仮称)においては、駅前という立地条件を活かして新たな図書館ユーザーを掘りおこすとともに、にぎわいを創出するための内容等を明らかにする基本計画を作成します。

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地再開発事業</li> <li>地区面積 約1.5ha</li> <li>施設用途 商業・サービス業、業務、住宅</li> <li>まちなか図書館(仮称)</li> <li>まちなか広場(仮称)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなか図書館(仮称)整備事業</li> <li>施設規模 3,000~4,000m<sup>2</sup></li> <li>・まちなか広場(仮称)整備事業</li> <li>規模 2,000~3,000m<sup>2</sup></li> </ul> |
|--|---|

担当課	まちなか活性課	電話	(0532)55-8102
メールアドレス	machinaka@city.toyohashi.lg.jp		

総合動植物公園リニューアル事業	事業費 498,500 千円
-----------------	-------------------

◎更なる魅力向上を目指しリニューアル事業を推進しています



パタスザル



オランウータン



リスザル

【概要説明】

来園者ニーズや演出効果に配慮した生息環境の創出とおもてなし空間の整備を行うとともに、動物園の使命の一つである「種の保存」にも取り組んでいきます。

<主な整備の内容>

- ・オランウータン舎の整備
- ・パタスザル舎の整備
- ・リスザル舎の整備
- ・ジェットコースターの更新  
老朽化に伴う既存コースターの撤去及び新規コースター（キッズコースター）の設置
- ・新規遊具施設の整備  
遊園地の魅力アップのための新規遊具の設置

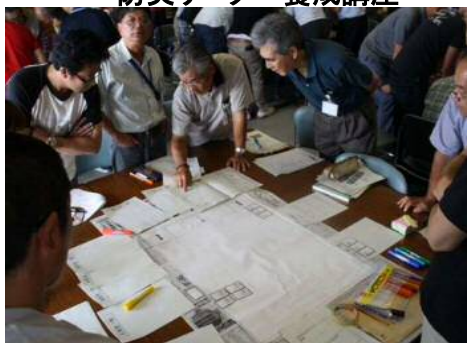
担当課	動植物公園	電話	(0532)41-2186
メールアドレス	doshokubutsu@city.toyohashi.lg.jp		



防災対策関連事業	事業費 — 千円
----------	-------------

## ◎災害に備え防災・減災対策を推進します

防災リーダー養成講座



総合防災訓練

### 【概要説明】

#### ◆地域防災力の強化を進めます！

まちづくりモデル校区事業の実施、自主防災組織活動備蓄品等整備への助成などを進めています。防災講習会、防災リーダー養成講座など人材・組織の育成を図ります。

#### ◆地震動への対策を進めます！

避難所等強化のため、非構造部材の耐震診断・改修及び災害拠点病院(市民病院)の機能強化を進めます。  
緊急輸送道路の確保やマンホール浮上防止対策、配水管等地震被害予測調査、民間住宅耐震化などを進めます。

#### ◆津波に対する備えを進めます！

浸水想定地域・牟呂地区に夜間発災時避難や避難行動要支援者等への対応として一時避難施設を整備します。  
津波避難マップを作成し、津波想定地域での避難訓練を強化していきます。

#### ◆災害時の避難者への対応を強化します！

食料・水の増強、避難所における生活用資機材の充実を図るとともに、防災備蓄倉庫を建設します。  
プラット南側に豊橋駅周辺の帰宅困難者等への対策として、防災機能を備えた「防災ひろば」を整備します。

#### ◆災害時に社会機能が止まらないように行政の機能維持を図ります！

地震被害の軽減を目指し、情報の共有化を図るための同報系防災無線の操作機器を更新します。  
地下水利用システムの整備と自家発電設備等の更新により、災害対策本部の即応能力を高め強靱化を図ります。

担 当 課 防災危機管理 課 電話 (0532)51-3116

メールアドレス bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp



防災まちづくりモデル校区事業	事業費 488 千円
----------------	---------------

## ◎学校と地域が協働して行う防災まちづくりを推進します



防災コミュニティマップ



タウンウォッチング(まちあるき)



学校と地域が協働した防災訓練

### 【概要説明】

大規模な災害時には、「自助」「共助」の力が大変重要になります。

そのためには、そこに住む人たちが自らのまちの標高や地盤など地域特性を知ることにより、防災・減災活動へと繋げて行く必要があります。

そこで、モデル校区を選定し、学校(児童・PTA)と地域自治会(自主防災会)が、授業参観日に合わせた防災訓練実施など具体的な防災に関する事業を協働して実践することにより、地域の連携を深め、継続した防災まちづくりを進めます。

平成26年度は昨年度に引き続き3校区をモデル校区として選定します。

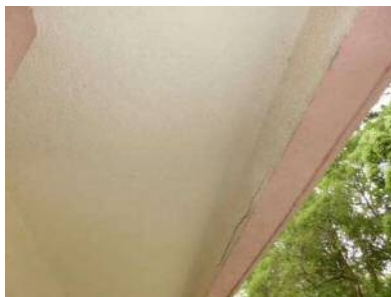
担 当 課	防災危機管理 課	電 話	(0532)51-3126
メールアドレス	bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp		

避難所非構造部材耐震化事業	事業費	241,800	千円
---------------	-----	---------	----

## ◎避難所の非構造部材の耐震化を進めます



外壁のひび割れ



外壁のひび割れ



窓ガラスのはめ替え

### 【概要説明】

東日本大震災では、外壁の落下など非構造部材による人的被害が発生したことを踏まえ、平成25年度に第一・第二指定避難所の非構造部材耐震診断を実施し、その結果を基に耐震改修を実施します。

また、福祉避難所は耐震診断を実施し、診断結果に基づく改修を順次進めます。

《非構造部材耐震改修実施箇所》

- ・第一指定避難所 2箇所
- ・第二指定避難所 19箇所

《非構造部材耐震診断実施箇所》

- ・福祉避難所 9箇所

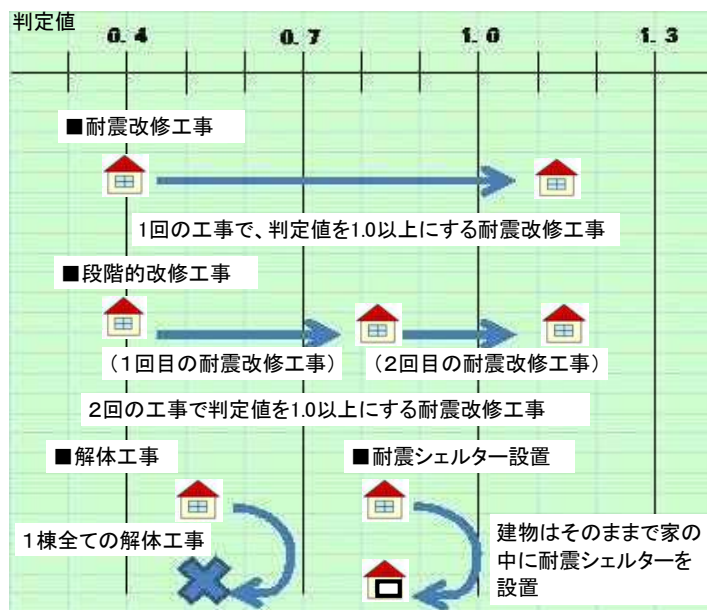
『非構造部材』とは？ ……外壁、天井材、内装材、照明器具等

担当課	防災危機管理課 教育政策課	電話	防災危機管理課(0532)51-3116 教育政策課(0532)51-2805
メールアドレス	防災危機管理課 bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp 教育政策課 kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp		

建築物耐震促進事業	事業費	138,715	千円
-----------	-----	---------	----

## ◎住宅の耐震化を促進します

### 市の補助制度のイメージ



★判定値：木造建築物の安全性の目安で0.7未満は倒壊の可能性が高く、1.0以上は一応倒壊しないとされています。

### 補強工事の例



すじかい

金物

### 【概要説明】

大規模地震の発生が危惧される中、耐震補助制度を実施して被害の軽減を目指します。耐震性に不安のある昭和56年以前に建築された木造住宅に対し、無料耐震診断を実施し、診断の結果「倒壊する可能性がある」と判定された住宅の耐震化に補助します。各世帯の実情に合わせた耐震改修等を実施可能とするため多様な補助制度を設けております。

- 木造住宅耐震改修費補助金  
判定値1.0以上まで改修する工事に補助
- 木造住宅段階的改修費補助金  
判定値0.7未満から判定値0.7以上1.0未満までの1段階目の耐震改修工事と判定値1.0以上まで改修する工事の2段階に補助
- 木造住宅解体工事費補助金  
判定値0.7未満の住宅の解体工事に補助
- 木造住宅耐震シェルター整備費補助金  
判定値1.0未満の住宅に安全な空間である耐震シェルターを整備するための補助

担 当 課	建築指導課	電 話	(0532)51-2588
メールアドレス	kenchikushido@city.toyohashi.lg.jp		



雨水暗渠施設対策事業	事業費 150,000 千円
------------	-------------------

◎地震時の液状化に対応したマンホール浮上防止対策などを実施します



浮上防止対策(イメージ)

【概要説明】

大規模地震発生時の液状化によるマンホールの突出が、排水機能の障害に加え、避難、緊急輸送などの交通障害をもたらすことが問題となっています。懸念される二次災害の抑制のため、市内全域の雨水暗渠施設(マンホール等)の点検結果に基づき、老朽化や液状化により被害が予想される地区から段階的に浮上防止対策等を実施します。

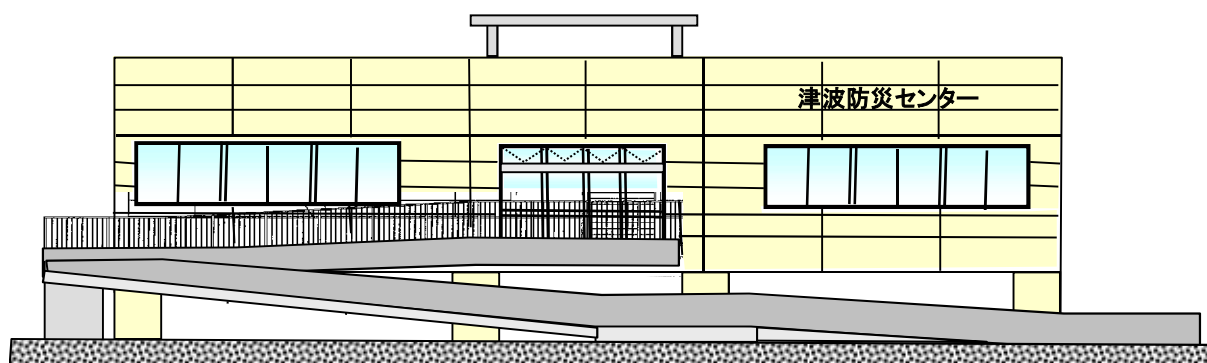
・柱、下地、新栄、牟呂、東脇、杉山地区を予定

担当課	河川課	電話	(0532)51-2535
メールアドレス	kasen@city.toyohashi.lg.jp		



津波防災センター整備事業	事業費	160,468	千円
--------------	-----	---------	----

## ◎津波防災センターを建設します



### 【概要説明】

国が示した津波浸水予測では本市の三河湾沿岸地域が浸水対象地域となり、地域内の牟呂校区・神野新田町地内には、居住人口に対して周囲に津波避難施設が不足する地域があります。

三河湾への津波到達時間は、発災後60～90分後と予測され、直ちに高台等への避難が求められますが、避難に時間を要する高齢者や障害を持った方などの避難場所を確保するため、神野新田町地内三郷地区に津波浸水時の避難施設として、太陽光発電システムを備えた津波防災センターを建設します。

#### <施設概要>

- ・構造……………鉄骨造、太陽光発電システム設置
- ・内容……………集会室、備蓄倉庫、スロープ
- ・延床面積………265㎡

担 当 課	防災危機管理課	電話	(0532)51-3116
メールアドレス	bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp		

防災ひろば整備事業	事業費	85,136	千円
-----------	-----	--------	----

## ◎「防災ひろば」の整備が始まります



### 【概要説明】

豊橋駅利用の帰宅困難者等の一時支援施設として、「穂の国とよはし芸術劇場『プラット』」の南に「防災ひろば」を整備します。「防災ひろば」には太陽光発電システムを有した防災倉庫、マンホールトイレ、かまどベンチなどの防災機能を備えた施設を整備し、災害時に役立てます。また、平常時は隣接する「プラット」や「南口駅前広場」とつながる憩いの場として利用してもらえるようにするとともに、南側は花田跨線橋下の道路につながるよう整備し利便性を図ります。

「防災ひろば」の整備は平成26年度から27年度の2か年で整備します。

<防災ひろばの主な機能>

#### ■防災備蓄倉庫

- ・構造……………鉄骨造平家建(太陽光発電システム設置)
- ・延床面積……………197㎡

#### ■防災機能

- ・マンホールトイレ、かまどベンチ

担 当 課	防災危機管理 課	電 話	(0532)51-3116
メールアドレス	bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp		

防災通信施設維持管理事業	事業費	36,000	千円
--------------	-----	--------	----

## ◎同報系防災無線の整備を行います



同報系防災無線(親局)  
操作機器



同報系防災無線(子局)

### 【概要説明】

市(災害対策本部)からの災害情報の伝達強化のため、次の事業を実施します。

#### 1. 同報系防災無線の親局操作機器の更新

老朽化した親局の操作機器を更新し、システム機能の増強を図ることで、災害情報の迅速かつ確実な情報伝達を図ります。

#### 2. 同報系防災無線の子局増設

表浜海岸利用者への津波による迅速な避難を促すため、津波情報等伝達の子局増設に向けた調査を実施します。

担 当 課	防災危機管理 課	電 話	(0532)51-3116
メールアドレス	bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp		

ため池の整備等 (災害時水源利用施設整備、ため池防災対策事業)	事業費 9,622 千円
------------------------------------	-----------------

## ◎大規模地震時、ため池の万が一に備えます



大規模地震が発生!

消火用水や生活雑用水が足りない...どうしよう? どこかに水がないかな...そうだ! 農業用のため池に水があるぞ!!

階段を設置して水面近くまで降りられるので、**効率良く安全かつ迅速**に生活雑用水が**取水**できるようになります。

災害時の水源利用施設の整備(イメージ)

### 【概要説明】

震災時、ため池を緊急水源として安全に利活用するための整備をします。

また、ハザードマップを作成し、ため池の減災対策に取り組みます。

企業支援 (企業BCP策定支援事業、とよはし製品活用支援事業)	事業費 542 千円
------------------------------------	---------------

## ◎企業の安全を確保し、中小企業の活性化を進めます



防災フェアの様子



とよはし製品(防災用品:防災マット、防災帽子等)の活用支援

### 【概要説明】

企業BCP(業務継続計画)の策定を促すためのセミナーを開催します。

また、防災イベント等において地元製防災用品を活用します。

担当課	農地整備課、産業政策課	電話	(0532)51-2486、51-2640
メールアドレス	nochiseibi@city.toyohashi.lg.jp、sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp		



豊橋文化振興財団補助金	事業費	133,700	千円
-------------	-----	---------	----

◎穂の国とよはし芸術劇場プラットにおいて芸術文化を発信します



穂の国とよはし芸術劇場プラット



小曽根真コンサート



立川志の輔独演会

【概要説明】

穂の国とよはし芸術劇場プラットでは今年度も魅力的な公演をたくさんお届けします。

主な公演スケジュール

【主ホール】○小曽根真コンサート(4月) ○立川志の輔独演会(4月)

○「ビッグ・フェラー」出演:内野聖陽(6月)

○「松竹大歌舞伎」出演:中村吉右衛門(7月)

○「鴉よ、おれたちは弾丸をこめる」演出:蜷川幸雄(12月)

○「海をゆく者」出演:平田満(1月) ほか

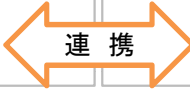
【アートスペース】○朗読劇「ヴィヨンの妻」作:太宰治 出演:平田満(6月)

○穂の国の『転校生』作:平田オリザ(11月) ほか

担当課	文化課	電話	(0532)51-2873
メールアドレス	bunka@city.toyohashi.lg.jp		

教育相談、子ども・若者相談体制の充実 (教育支援コーディネーターの配置、子ども・若者支援事業)	事業費 6,569 千円
--	-----------------

## ◎セーフティネットとしての息の長い・個に応じた支援を充実します

<教育相談体制>	
<p>■教育相談室(学校教育課)                      自分の生き方、学校生活、友達関係などで悩んでいるお子さんや、その保護者の相談機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの教育全般に関する相談に応じて、いっしょに考えながら問題の解決策を見出します。</li> <li>・子どもたちの学習や健康の悩み、不登校やいじめ、問題行動などに関する悩みについていっしょに考えます。</li> <li>・専門の相談員、臨床心理士が対応します。</li> </ul> <p>○場所                      豊橋市教育会館 教育相談室                      電話番号 33-2115</p> <p>※面接相談は予約制です。相談の費用は無料</p> <p>○対象                      市内の小中学生、就学児、保護者、学校関係者</p>	<p>■子ども・若者総合相談窓口(生涯学習課)                      ニートやひきこもり、働くことなどに悩みや不安のある子ども・若者に関する相談機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・若者に関する相談全般について、受け付けます。</li> <li>・寄せられた相談には、その内容に応じ、専門的な関係支援機関につなぎ、支援にあたります。</li> <li>・心理的不安を抱えている子ども・若者からの相談には、臨床心理士による心理相談を行います。</li> </ul> <p>○場所                      豊橋市青少年センター(牟呂町)内                      電話番号 29-8070</p> <p>※面接相談は予約制です。相談の費用は無料</p> <p>○対象                      概ね高校生から39歳まで</p>
	

### 【概要説明】

<p>児童生徒から青年期に至るまでの継続した相談支援事業を充実させるため、教育相談室では新たに教育支援コーディネーターを配置するとともに、子ども・若者総合相談窓口では相談員1名を増員します。この2つの相談窓口を連携させることにより、小学生から成人までの息の長い、個に応じた支援を一層充実させます。</p>
<p>&lt;教育支援コーディネーターの配置&gt;                      さまざまな問題を抱える子どもやその保護者に対して、関係機関や学校との連絡・調整を進め、問題の解決に向けた支援を行います。</p> <p>&lt;相談員の増員&gt;                      増加する多種多様な相談への体制強化が図られ、より充実した支援を行います。</p>

担当課	学校教育 生涯学習課	電話 教育会館(0532)33-2113 生涯学習課(0532)51-2855
メールアドレス	gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp	

くすのき特別支援学校整備事業	事業費 2,375,986 千円
----------------	---------------------

◎東三河地域の特別支援教育環境の向上に貢献する豊橋市立くすのき特別支援学校を建設します



くすのき特別支援学校



鳥瞰図



中庭



ランチルーム

【概要説明】

平成27年4月開校に向け、前年に引き続き建設工事の進捗を図るとともに、知的障害特別支援学校の先端を目指した教育課程・教育活動の作成等ソフト面の整備についても進めていきます。

〈設置学部・児童生徒数〉

区分	人数	学級数
小学部	90人程度	19学級程度
中学部	70人程度	14学級程度
高等部	97人程度	14学級程度
職業コース(仮称)	[27人]	[3学級]
合計	257人程度	47学級程度

[ ]は内数

〈通学区域〉

豊橋市及び田原市（開校に合わせ豊橋方面からのバス路線を延伸します）

〈平成26年度予算内容〉

- 校舎・屋内運動場棟新築工事(2か年継続事業の最終年度)
- ・校舎及び屋内運動場建設 ・附帯施設建設 ・太陽光発電システム設置 ・屋外運動場整備等

- 備品購入費等

担 当 課	教育政策 課	電 話	(0532)51-2809
メールアドレス	kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp		

英会話のできる豊橋っ子育成事業	事業費 116,260 千円
-----------------	-------------------

## ◎校外での小中学生の英語活動の充実を図ります



### 【概要説明】

小学校や中学校での「英会話」の授業の充実とともに、学校以外で子どもたちが生きた英語を使うことのできる機会を充実させます。

#### 【小学生向け】「ここにこde英語っこ」「土曜英会話チャレンジ」

3・4年生向けには、外国人英語指導員(ALT)とゲームなどを通して楽しく英語に慣れ親しみ、英語を使う喜びを味わう「ここにこde英語っこ」を市内13カ所で実施します。

5・6年生向けには、隔週土曜日の5日間で「土曜英会話チャレンジ」を実施し、外国人英語指導員(ALT)との実践的な英会話レッスンやコミュニケーション体験を行い、英語運用能力の向上をはかります。

#### 【中学生向け】「I LOVE TOYOHASHI! English Camp」

外国人英語指導員(ALT)とともに、1泊2日を含めた5日間の英語づけのコミュニケーション体験を通して、英語運用能力の向上やふるさと豊橋についての理解と愛着を深めます。

担当課	学校教育課	電話	教育会館 (0532)33-2113
メールアドレス	gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp		



情報教育の推進(タブレット端末の導入等)	事業費	10,000	千円
----------------------	-----	--------	----

## ◎小学校1校(嵩山小学校)を指定して、1人1台のタブレット型コンピュータを活用したICT教育を行います



H25年度 豊橋市立牛川小学校でのタブレット端末を活用した授業風景より

### 【概要説明】

小学校の学習用コンピュータの更新に合わせて、小学校1校を指定し、全教室の無線LAN環境と、全児童に1人1台のタブレット型コンピュータを整備し、さまざまな授業でコンピュータを活用するICT教育の調査研究を行います。

- 現在、コンピュータ室で行われている情報機器を活用した授業に加え、タブレット型コンピュータを活用して児童相互の説明や意見交換などの協働学習に取り組めます。
- タブレット型コンピュータを活用して個に応じた学習指導を教室で行います。
- タブレット型コンピュータを家庭に持ち帰り、授業と家庭学習との連携を図るなど、先進的なICT教育を推進します。

担当課	学校教育課	電話	教育会館(0532)33-2113
メールアドレス	gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp		

南稜地区市民館及び南地域図書館(仮称) (大清水窓口センターとの複合施設)の建設	事業費	752,367	千円
---	-----	---------	----

◎地区市民館、地域図書館、窓口センターが一体となった複合施設が完成します

■開館予定

窓口センター 平成27年1月(予定)

市民館、図書館 平成27年4月(予定)



↑↑↑  
「人と人をつなぎ 賑わいの輪が広がる  
地域と共生する施設」

木材を多く使った温かみのある  
内装とICタグを導入した新たな  
地域図書館 →

【概要説明】

■施設概要

延べ面積2,306㎡  
鉄筋コンクリート造及び木造 2階建  
駐車場3箇所 約160台(うち障害者用3台)  
エレベーター設置、公衆無線LAN設置、  
市民活動広場(芝生広場)

■機能概要

- ・窓口センター: 証明交付、届出受付事務
- ・地区市民館: 多目的室兼会議室、料理実習室、工作実習室ほか
- ・地域図書館: 一般開架、児童開架
- ・その他: 地域じょうほうひろば、プレイルーム、ほか

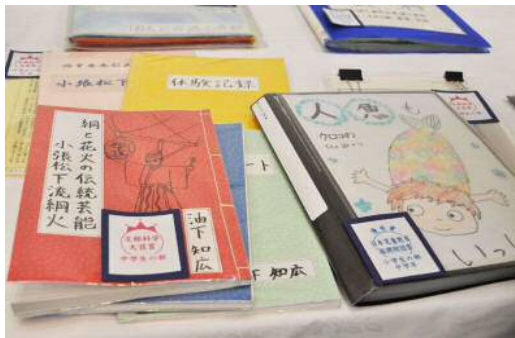
担当課(電話) 生涯学習課((0532)51-2845)、図書館(31-3131)、市民課(51-2269)

メールアドレス 生涯学習課shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp、図書館toshosho@city.toyohashi.lg.jp、市民課shimin@city.toyohashi.lg.jp

郷土を探る！豊橋っ子調べ学習コンクール	事業費 175 千円
---------------------	---------------

## ◎郷土を探る！豊橋っ子調べ学習コンクールを開催します

調べ学習コンクール  
募集用共通イラスト



全国コンクール受賞作品



全国コンクール表彰式

### 【概要説明】

児童・生徒の自由研究として、郷土を対象とした調べ学習コンクールを開催

受賞者の表彰と作品の展示会を開催。受賞作品は全国コンクールへ推薦

教育委員会(図書館、美術博物館、学校教育課、教育政策課)が主催

郷土豊橋へ愛着をもつ心を育てるため、児童・生徒の自由研究の一環として、豊橋の歴史、文化、民俗及び偉人に関する調べ学習のコンクールを開催します。本コンクールは公益財団法人図書館振興財団が主催する「図書館を使った調べる学習コンクール」の地域コンクールとして行います。

○ 調べ学習相談会を事前に開催し、図書館・美術博物館の司書や学芸員が調べ学習のお手伝いをします。

○ 「郷土学習のすすめ-郷土学習の授業を創る-」の作成 (学校教育課)  
児童・生徒が郷土への関心を深め、郷土を愛し、誇りが持てるよう、郷土学習の手引書を作成し、更に郷土学習を推進します。

担当課	図書館	電話	(0532)31-3131
メールアドレス	tosh@city.toyohashi.lg.jp		



美術博物館収蔵庫等整備事業	事業費	389,440	千円
---------------	-----	---------	----

◎美術博物館の収蔵庫と展示室を増築します

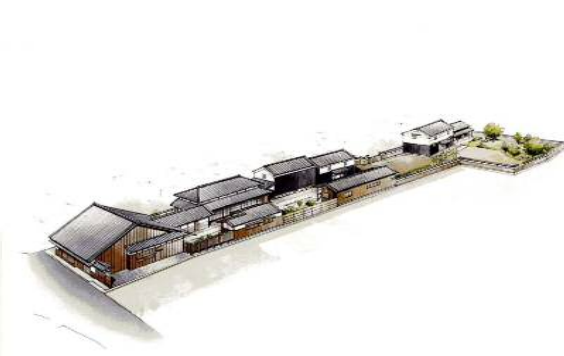


【概要説明】 平成28年秋 利用開始予定の増築棟外観。右は展示室のイメージ

美術・歴史資料を適切に活用・保管するスペースを確保するための収蔵庫及び、主に地元作家の常設展を行う展示室の増築工事を平成26～27年度に行います。			
《増築施設概要》			
構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び一部鉄骨造 平家建一部2階建			
内容 収蔵庫、展示室、機械室等 延床面積 1,521㎡			

二川宿本陣資料館周辺整備事業	事業費	156,713	千円
----------------	-----	---------	----

◎二川宿の商家「駒屋」を改修復原します



【概要説明】 平成27年秋 一般公開予定の商家「駒屋」。右は改修中の主屋

二川地区にある江戸時代の遺構である商家「駒屋」の改修復原工事等を平成24～27年度に行います。完成後は本陣・清明屋とともに町並み景観の核となります。			
《改修復原施設概要》			
構造 木造2階建及び平家建 内容 主屋、土蔵、離れ座敷、茶室等 延床面積 677㎡			

担当課	美術博物館	電話	(0532)51-2882
メールアドレス	bijutsu@city.toyohashi.lg.jp		



市民球場内部改修工事等	事業費	80,200 千円
-------------	-----	-----------

◎豊橋市民球場内部改修等を行います



ロッカー室改修後のイメージ



スピードガン設置後イメージ

【概要説明】

経年劣化に対応するための全面的な内装改修を行うとともに、ロッカー室、シャワー室の改修やトイレの洋式化など利用者の利便性向上と照明設備のLED化により環境にも配慮した施設とします。また、来場者のファンサービスや技術力向上のためにスピードガンを設置します。

※市民球場内部改修工事は、平成25・26年度の2カ年の継続事業

陸上競技場スタンド整備	事業費	11,120 千円
-------------	-----	-----------

◎陸上競技場メインスタンドを整備します



整備後のメインスタンドイメージ



整備後の屋内走路イメージ

【概要説明】

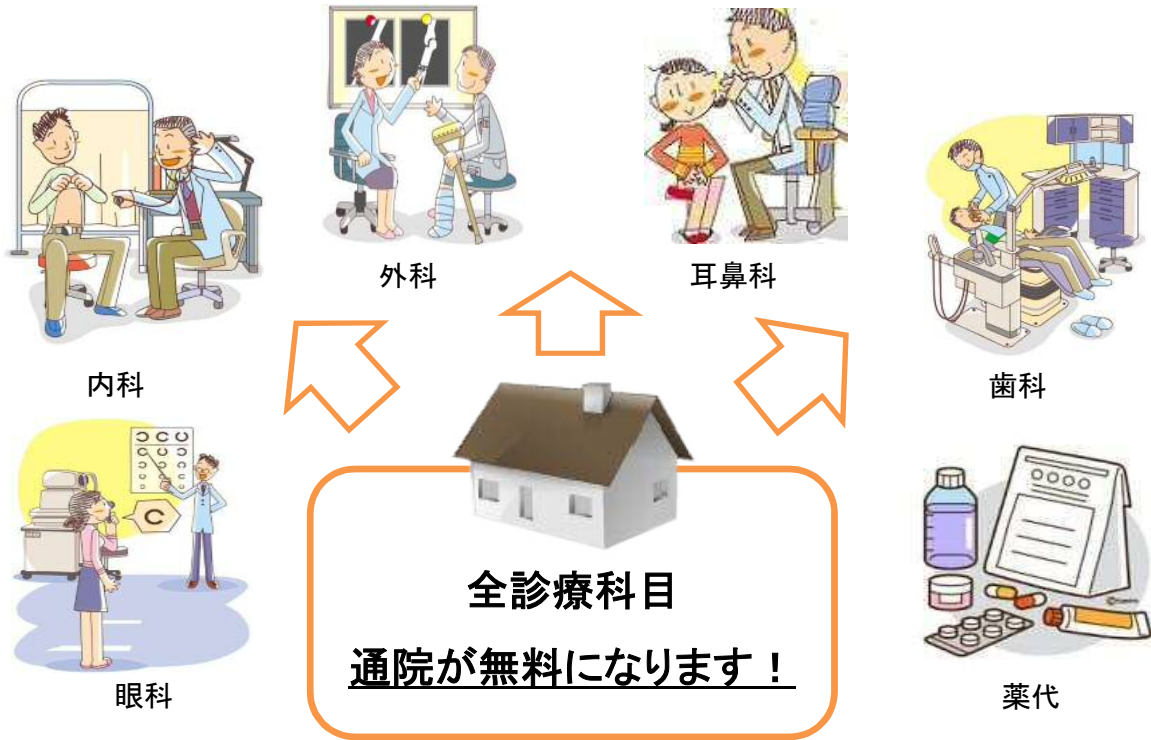
現在のスタンドは、築後50年以上経過しています。バリアフリー化した障害者観覧室や屋内走路を備えた屋根付きメインスタンドを整備し、施設の機能及び利便性の向上を図ります。

なお、平成26年度は、基本設計を実施します。

担当課	スポーツ課	電話	(0532)51-2866
メールアドレス	sports@city.toyohashi.lg.jp		

精神障害者医療費助成事業	事業費	210,209	千円
--------------	-----	---------	----

◎精神障害者に対する医療費の助成を拡大します



【概要説明】

★精神障害者の通院に係る保険診療自己負担分の医療費助成について、精神疾患のみを無料としていたものを全診療科目へ拡大し、受診者の負担軽減を図るものです。

《対象者》

◆精神障害者保健福祉手帳1級又は2級所持者

《適用開始時期》

◆平成26年10月1日診療分から

担当課	障害福祉課	電話	(0532)51-2312
メールアドレス	shogaifukushi@city.toyohashi.lg.jp		

臨時福祉給付金等の給付	事業費	1,996,000	千円
-------------	-----	-----------	----

◎消費税率引上げに伴う負担の軽減のため給付金等を給付します



【概要説明】

臨時福祉給付金	趣旨	消費税率の引上げに際して、低所得者に対する負担軽減のため、暫定的・臨時的な措置として給付金を支給します。
	対象者	市民税が課税されていない方（ただし、市民税が課税されている方の扶養親族や生活保護者等は除きます。）
	給付額	対象者1人につき10,000円 (条件により、1人5,000円を加算します。)
特子育給付世帯臨時	趣旨	消費税率の引上げに際して、子育て世帯への影響緩和や、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な措置として給付金を支給します。
	対象者	平成26年1月分の児童手当の対象となる児童（ただし、臨時福祉給付金の対象者及び生活保護者等並びに児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除きます。）
	給付額	対象となる児童1人につき10,000円
支愛知減税子育て	趣旨	消費税率の引上げが子育て世帯の負担を重くし、次代を担う児童の健全育成に影響を及ぼすことのないよう、子育て世帯を支援する手当を支給します。
	対象者	平成26年1月分の児童手当の対象となる児童（ただし、児童手当の所得制限額以上の世帯に属する児童は除きます。）
	給付額	対象となる児童1人につき10,000円

担当課	福祉政策課 子育て支援課	電話	(0532)51-2341 (0532)51-3163
メールアドレス	福祉政策課 : fukushiseisaku@city.toyohashi.lg.jp 子育て支援課 : kosodateshien@city.toyohashi.lg.jp		

健康づくり事業	事業費	53,172	千円
---------	-----	--------	----

## ◎健康のまちとよはしを目指します



### 【概要説明】

健康のまちとよはしの環境づくりを、個人や団体・学校や企業・行政が協力して食と運動をキーワードとし推進します。

#### ◇活力と魅力にあふれるまちづくり

- ・豊橋産農産物を活用した食による健康づくり
- ・まつりやイベントなど観光資源を活用した健康づくり

#### ◇健やかに暮らせるまちづくり

- ・運動の推進、食生活の改善、疾病予防対策などの健康政策の推進
- ・こども、高齢者、障害者など、福祉施策と連携した健康づくり

#### ◇心豊かな人を育てるまちづくり

- ・学校、教育関連施設、イベントなど教育環境における食育などの健康づくり

#### ◇環境を大切にすまちづくり

- ・自動車利用の削減などエコ活動を活用した健康づくり
- ・公園や自然環境を有効利用した健康づくり

#### ◇安心して暮らせるまちづくり

- ・食の安全確保による健康づくりの推進

#### ◇快適で利便性の高いまちづくり

- ・歩行者や自転車利用しやすい、健康に配慮した都市整備の推進



## 《主な取り組み》

食と運動をキーワードに、健康に関する情報を集約する体制を作り、全市をあげて糖尿病をはじめとする生活習慣病制圧市民運動を展開する。

### 【 食を通して健康づくりを進めます 】

#### ○地域農産物の活用

地域農産物を使ったヘルシーメニューコンテストを開催。

企業や飲食店にヘルシーメニューを提案、社員食堂などで地域農産物の利用促進。

#### ○ライフステージに応じた食の提案

学校や地域で地産地消を含む食育を通じた健康的な生活習慣の推進。

### 【 運動する楽しさの輪を広げます 】

#### ◎地球周回チャレンジ事業

運動習慣のきっかけづくりとして、登録した個人・団体が、ウォーキング等の距離を申請し合計で地球を何周できたかを測定。健康マイレージ事業(健康づくりに参加することでポイントを獲得)のキックオフイベントとして実施。

#### ○ウォーキングで健康づくり

豊橋いきいき健康マップを全校区作成に向けて取組む。観光やイベントでの利用促進。

#### ○通勤や買物などで自転車利用を促進

#### ◎糖尿病予防対策

糖尿病やその合併症予防について健診やイベントを通して意識向上を図る。市民講座での血糖チェックを実施。

#### ○校区単位で市民と協働で健康のまちづくりを推進

担 当 課	健康増進 課	電 話	(0532)39-9136
メールアドレス	kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp		

予防接種事業	事業費	1,435,815	千円
--------	-----	-----------	----

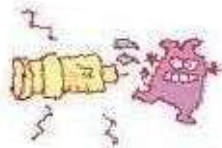
◎国に先行して、予防接種を充実します

乳幼児

◎水痘(水ぼうそう)  
全額助成

◎おたふくかぜ  
一部助成

○ロタウイルス  
一部助成



高齢者

○肺炎球菌  
一部助成

成人

風しん

◎抗体検査  
全額助成



○予防接種  
一部助成



【概要説明】

平成26年4月から新たに、水痘(水ぼうそう)とおたふくかぜの予防接種

について費用助成を始め、感染予防に努めます。

<費用助成一覧>

対象	項目	助成回数	助成額
乳幼児	水痘(水ぼうそう) ※10月から定期化予定	2回	全額
	おたふくかぜ	1回	2,000円
	ロタウイルス	2回または3回	1回につき 4,500円または3,000円 (ワクチンの種類により異なる)
成人	風しん	抗体検査	1回 全額
		予防接種	抗体検査の結果が 陰性の方 1回
高齢者	肺炎球菌 ※10月から定期化予定	1回	3,000円

担当課 健康政策課 電話 (0532)39-9109

メールアドレス kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp

介護予防普及啓発事業	事業費	7,234	千円
------------	-----	-------	----

## ◎高齢者の方を対象に介護予防活動を支援します

若返り教室



元気はつらつ教室



### 【概要説明】

概ね65歳以上の高齢者の方を対象として、介護が必要にならないようにするために介護予防教室を開催しております。

介護予防教室は、一般の高齢者を対象とした若返り教室と少し身体機能に弱まりのみられる方を対象とした元気はつらつ教室を開催しており、運動の機能、お口の機能、脳の機能の向上を図ります。

#### 【平成26年度介護予防教室開催予定】

- ・体操で若返り教室
- ・お口から若返り教室
- ・運動で元気はつらつ教室
- ・お口から元気はつらつ教室
- ・脳の若返り教室

※詳細については、ホームページ、広報にて掲載いたします。  
また、内容については、変更する場合がございます。

担当課	長寿介護課	電話	(0532)51-2339
メールアドレス	choju@city.toyohashi.lg.jp		

総合周産期母子医療センター、バースセンターの運営	事業費 - 千円
--------------------------	-------------

## ◎東三河初！「総合周産期母子医療センター」がオープンします



豊橋市民病院

### 【概要説明】

平成26年4月、東三河初！県内で5か所目となる「総合周産期母子医療センター」を開設します。

東三河の中核病院として、積極的にハイリスク妊婦を受入れ、高度専門医療と質の高い看護を提供します。また、正常分娩への対応として助産師が主体となる「バースセンター（院内助産施設）」も開設し、妊産婦が安心して子どもを産み育てられる環境を整えます。

#### 《施設概要》

- ・母体・胎児集中治療室(MFICU) 6床
- ・新生児集中治療室(NICU) 12床(既設)
- ・バースセンター(院内助産施設) 20床

担 当 課	市民病院管理 課	電 話	(0532)33-6111
メールアドレス	hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp		



放射線治療施設等整備事業	事業費	355,000	千円
--------------	-----	---------	----

## ◎「放射線治療施設等」の整備を進めています



放射線治療装置(イメージ)

### 【概要説明】

地域がん診療連携拠点病院として、放射線治療体制の充実・強化を図るため、放射線治療施設を整備します。また、それに伴う電気使用量増加への対応に加えて、災害時の機能強化のため、電気設備の更新を行います。

なお、「放射線治療施設等」の整備工事は平成26年度から28年度の3か年継続事業として実施し、新たな治療装置の稼働は、平成28年春を予定しています。

放射線治療装置は、汎用装置の更新に加えて、高精度の治療装置を新たに導入し2台体制とします。これにより、腫瘍の部位や病状に応じた使い分けを行い、より患者にやさしい、高度な医療を提供します。

#### 《事業内容》

総事業費 71億円

- ・放射線治療施設等の建設
- ・特別高圧受変電設備の設置
- ・非常用発電設備の更新、増設
- ・高圧変電設備の更新
- ・太陽光発電システムの設置

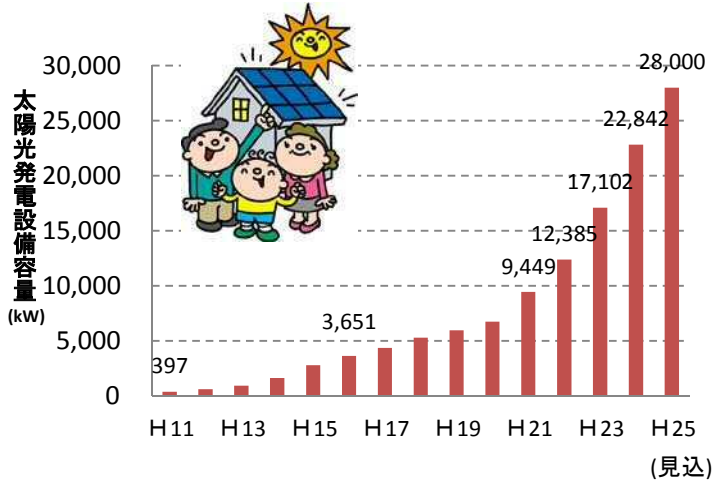
担当課	市民病院管理課	電話	(0532)33-6111
メールアドレス	hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp		

電気自動車等普及促進事業 新エネルギー導入促進事業	事業費 149,475 千円
------------------------------	-------------------

◎38万市民のエコライフ実践活動を応援します



電気自動車



豊橋市内の太陽光発電導入状況

【概要説明】

電気自動車等の次世代自動車や太陽光発電システム設置費用の助成を通じて  
家庭や事業所などのエコな取組みを後押しし、地球温暖化対策を推進します。

対象	補助上限	予定数
電気自動車	7万円	30台
プラグイン ハイブリッド自動車	4万円	40台
急速充電器	50万円	2基
普通充電器	10万円	5基
電動バイク	3万円	5台
電動バイク用充電器	5千円	5基

対象	補助上限	予定数
電動アシスト自転車	1万5千円	800台
太陽光発電システム (住宅用)	3万円/kW	1,100件
太陽光発電システム (保育所・幼稚園用)	300万円	2件
住宅用燃料電池システム	5万円	80台



担当課	温暖化対策推進室	電話	(0532)51-2419
メールアドレス	ondanka@city.toyohashi.lg.jp		

自然環境保全推進事業	事業費 12,681 千円
------------	------------------

## ◎自然環境の保全を推進します

自然環境保全基礎調査



自然観察会



干潟保全実践プロジェクト



出前講座



アカウミガメ保護対策



外来種駆除



### 【概要説明】

生物多様性を確保するため、自然環境の状況を把握し、アカウミガメの保護や特定外来生物等の駆除など生物種の保全に努め、環境保全に関する啓発活動を推進します。

### 【活動内容】

- ・自然環境保全基礎調査の実施  
(生物多様性地域戦略の策定を視野に入れた調査：H26年度調査取りまとめ)
- ・干潟保全実践プロジェクトの実施  
(汐川干潟において、地元小中学生、住民等が共同して健全な干潟の再生を目指す。)
- ・アカウミガメの保護対策等の実施
- ・自然保護啓発活動の実施  
(自然観察会、出前講座など)
- ・外来種駆除対策の実施

担 当 課	環境保全 課	電 話	(0532)51-2385
メールアドレス	kankyohozen@city.toyohashi.lg.jp		

地域資源回収団体奨励金	事業費	49,000	千円
-------------	-----	--------	----

◎地域資源回収の奨励金制度を拡充します



ビンカンボックスの貸出



資源物回収容器の譲与

【概要説明】

地域資源回収を活性化し、資源物のリサイクル及びごみ減量をさらに推進するため、地域資源回収の奨励金制度を拡充します。

【制度内容の変更・改善点】

- 新聞・チラシの奨励金単価を1kgあたり3.5円から5円に増額
- 少量の資源回収量でも奨励金がもらえるように、奨励金の算出方法を100円未満端数切り捨てから1円未満端数切り捨てに改善
- アルミ缶・スチール缶回収容器として、実施団体へビンカンボックスの貸出を開始
- 資源物回収容器の譲与対象を小学校から小・中学校へ拡大

【奨励金単価】

内容	現行	改定後
新聞・チラシ	3.5 円/kg	5 円/kg
牛乳パック、雑誌、段ボール、古着	5 円/kg	5 円/kg
アルミ缶・スチール缶	15 円/kg	15 円/kg

担当課	環境政策課	電話	(0532)51-2417
メールアドレス	kankyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp		



資源化センター施設整備事業	事業費	17,647	千円
---------------	-----	--------	----

## ◎資源化センターのリニューアルに向けた整備事業を推進します



### 【概要説明】

豊橋市と田原市で広域処理する新しいごみ処理施設の建設に向け、地域計画の策定やごみ処理方式の検討及び環境に与える影響調査を行います。

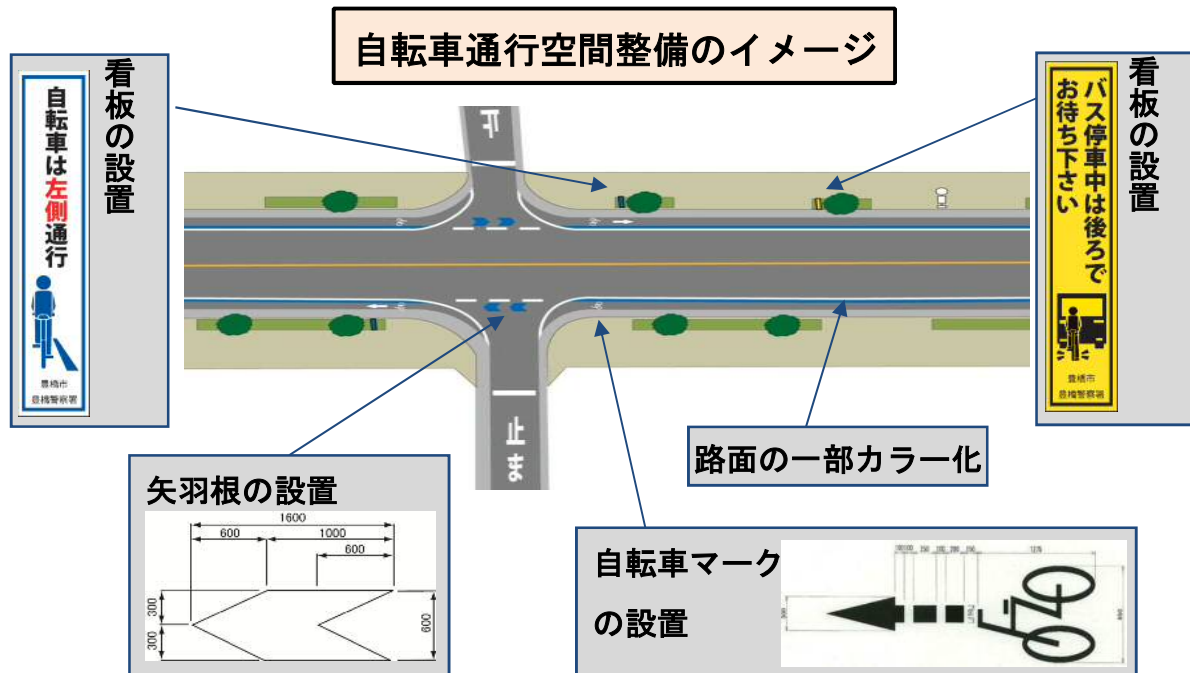
### 【内容】

- ・広域処理施設整備の基本となる循環型社会形成推進地域計画を策定します。
- ・両市のごみ処理に最適な処理方式などの技術的な内容を検討するため、有識者による廃棄物処理施設検討会を設置します。
- ・事業実施に伴う周辺環境への影響を未然に防止するための事前調査として、環境影響評価計画段階環境配慮書を策定します。

担 当 課	施設 課	電 話	(0532)46-5304
メールアドレス	kankyohisetsu@city.toyohashi.lg.jp		

自転車通行空間整備事業	事業費	24,200	千円
-------------	-----	--------	----

◎自転車利用を促進するため、通行空間の整備を行います



【概要説明】

道路空間の再配分などにより、自転車と歩行者、自動車が共存できる自転車通行空間を整備し、そのネットワーク化を進めることで、安全かつ快適に移動できる環境を整え、市民の自転車利用を促進します。

26年度においては、ネットワーク化のための整備計画を策定するとともに、菰口町・高洲町14号線（吉前線）と松葉町・南瓦町1号線（札木通り）の整備を実施します。

整備（吉前線の社会実験）の様子



担当課	道路建設課	電話	(0532)51-2520
メールアドレス	dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp		

路面電車活性化推進事業	事業費	24,735	千円
-------------	-----	--------	----

## ◎路面電車のイメージアップのため、軌道緑化などを推進します



実証実験の状況



軌道緑化整備イメージ

### 【概要説明】

豊橋の魅力のひとつである路面電車の利用者の増加や快適な走行環境を目指し、利用促進策とともに軌道緑化の推進、軌道敷の改修、サイクルアンドライド駐輪場の整備に取り組めます。

特に軌道緑化については、平成24年度から駅前大通電停の18mの区間で実証実験に取り組んでおり、都市景観の向上、中心市街地活性化への寄与、路面電車のイメージアップとともに、ヒートアイランド現象の緩和や騒音・振動の抑制といった環境の面での効果が期待できます。

平成26年度は実施設計を行い、平成30年度までに完了する予定です。

《軌道緑化の全体事業概要》

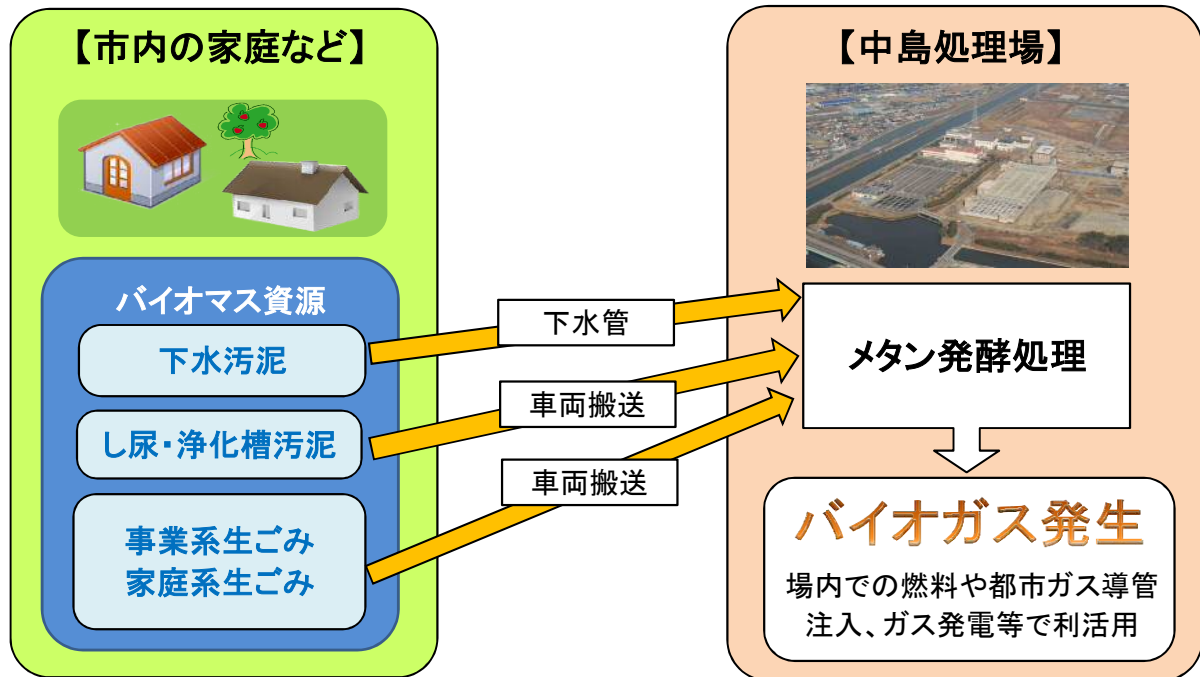
整備延長 L=490m 緑化面積 A=2,500m<sup>2</sup>

担当課	都市交通課	電話	(0532)51-2620
メールアドレス	toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp		



バイオマス資源利活用施設建設事業	事業費	6,200	千円
------------------	-----	-------	----

◎バイオマス資源のエネルギー利用を目的とした施設の建設を推進します



【概要説明】

下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥及び生ごみのバイオマス資源のエネルギー利用を図るため、PFI手法により中島処理場用地にメタン発酵施設を建設します。

平成26年12月の契約締結から平成49年9月までの22年9か月間の事業期間のうち、平成29年9月までの2年9か月間で施設を建設し、その後20年間維持管理・運営を行います。

≪平成26年度の実施内容≫

- ・民間事業者の募集及び選定
- ・PFI事業契約の締結

契約期間：平成26年度～49年度

債務負担行為設定額：254億3,400万円

担当課	(上下水)総務課	電話	(0532)51-2705
メールアドレス	water-somu@city.toyohashi.lg.jp		



豊橋まつり開催費補助金	事業費 62,000 千円
-------------	------------------

## ◎豊橋まつりが60回目を迎えます



ええじゃないか舞踊三昧：総おどり



ええじゃないか豊橋パレカ



ええじゃないか舞踊三昧：競舞・演舞部門

### 【概要説明】

昭和29年（1954年）に市民総参加を目指し開催された豊橋まつりが60回目を迎えます。「ええじゃないか」をメッセージ・テーマに豊橋が一つになり、全国発信できる祭りを創造していきます。

■開催日：平成26年10月18日（土）、19日（日）

■主な記念イベント

【総おどり！2万人プロジェクト】

例年約1万人の方が参加される総おどりにおいて、2万人の参加を目指します。

担当課	観光振興課	電話	(0532)51-2430
メールアドレス	kanko@city.toyohashi.lg.jp		

みなとフェスティバル補助金	事業費	10,800	千円
---------------	-----	--------	----

## ◎三河港が重要港湾に指定され50周年になります



みなとフェスティバル



みなとフェスティバル



みなとフェスティバル



みなとフェスティバル



大型船



『三河港』神野地区

### 【概要説明】

昭和39年（1964年）に三河港が重要港湾に指定され、50周年になります。

豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市の4市にまたがる『三河港』の節目の年を記念して、より市民の皆さんに親んでもらえる港にするため、記念イベントを開催します。

### 【関連イベント内容】

- ・重要港湾指定50周年記念『式典』
- ・豊橋みなとフェスティバル2014  
（大型船の誘致、タレントによるトークショー、三河港クルーズ、ポートバスツアー、サンセットクルーズなど）
- ・第57回港湾都市協議会『総会』

ほか

（※詳細は変更する場合があります）

担 当 課	港湾活性 課	電 話	(0532)34-3710
メールアドレス	kouwankassei@city.toyohashi.lg.jp		

視聴覚教育センター運営事業 地下資源館運営事業	事業費 2,887 千円
----------------------------	-----------------

◎視聴覚教育センター開館40周年 科学体験行事等を拡充します



大実験ショー



天体望遠鏡を作って星空を見よう



空気の科学実験装置



イプシロンロケットを作って飛ばそう

【概要説明】

昭和49年10月9日の開館から今年で40周年を迎えます。

いつでも誰でも科学に触れることのできる「みんなの科学基地」を目指し、体験型の行事等を拡充します。

【科学体験行事等の主な内容】

- 大実験ショーの開催回数増(例年6回→18回予定)  
講堂(240席)を使った普段より規模の大きな実験ショーを夏・春休みに開催
- 科学工作・実験ショー・星空観望会等開催回数増(例年約250回→約300回予定)  
新たに「ヒコーキ大研究」「宇宙ペーパークラフト」など開催 ※地下資源館行事含む
- 参加体験型の科学実験装置製作・展示点数増(例年1点→3点予定)
- サイエンス講座回数増(例年1回→5回予定)  
「宇宙」をテーマに最先端の研究などをわかりやすく紹介
- 館内ネットワーク改修  
ロケット打ち上げのパブリックビューイングなど開催

担当課	科学教育センター	電話	(0532)41-3330
メールアドレス	kagakuyoiku@city.toyohashi.lg.jp		



総合動植物公園開園60周年記念事業	事業費	2,100	千円
-------------------	-----	-------	----

## ◎のんほいパーク・開園60周年記念事業を実施します



### 【概要説明】

ナイトガーデンを始めとする四季のイベントの充実を図ることに加え、60周年の節目を迎える26年度は、市民・来園者の皆さまへの感謝の気持ちを込めて開園60周年記念事業を夏休み中に実施します。

#### <主なイベントの内容>

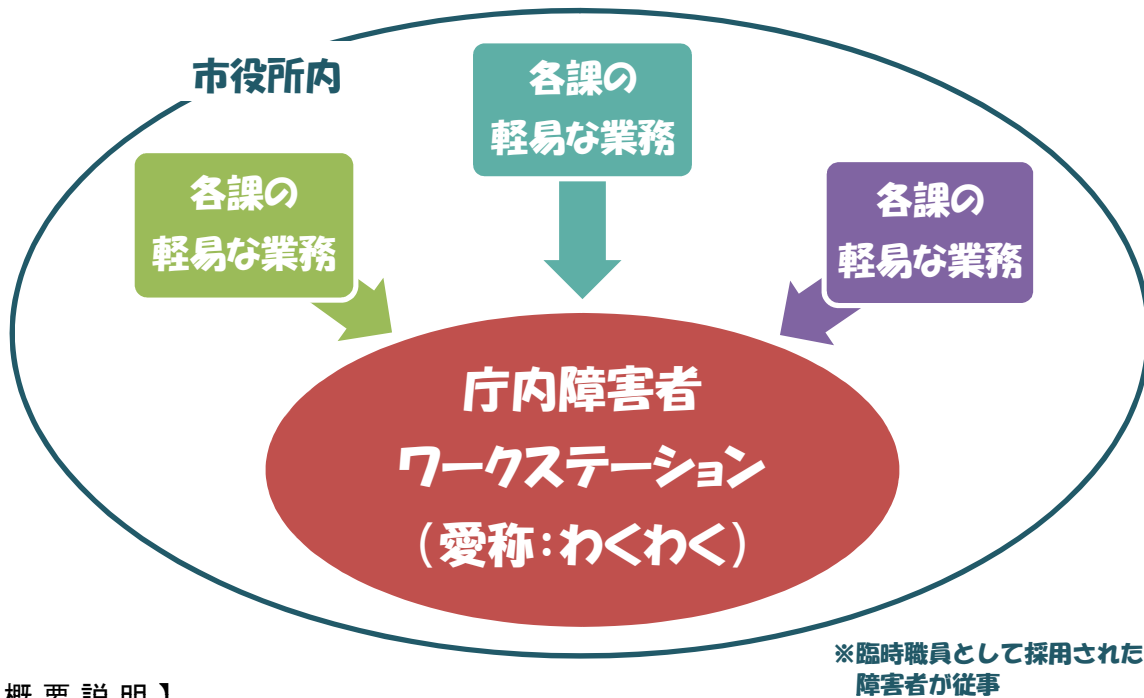
- ・ **60周年記念・ファン感謝デー**  
日頃の感謝の気持ちを込めてファン感謝デーを2日間実施します。（入園無料。期間中、60周年記念式典等を開催）
- ・ **クイズ大会**  
のんほいパークの歴史や豆知識に関するクイズ大会を開催。
- ・ **60周年記念切手の発行**  
郵便局と協力した60周年記念切手セットの発行。
- ・ **写真展**  
開園以来の歴史を振り返る写真展の開催。
- ・ **10年後の私へ**  
50周年記念事業として実施した「10年後の自分」に宛てた葉書をご本人に返送します。

担 当 課	動植物公園	電話	(0532)41-2186
メールアドレス	doshokubutsu@city.toyohashi.lg.jp		



障害者雇用の推進	事業費	8,160	千円
----------	-----	-------	----

## ◎「庁内障害者ワークステーション」(愛称:わくわく)を設置します



### 【概要説明】

#### 《市役所内における障害者雇用の場を拡大》

これまで各課で個別に処理していた軽易な共通事務を一箇所に集約することで、障害者の就業場所を確保するとともに、業務の効率化を図ります。

集約した業務については、指導員(非常勤嘱託員)2名と、障害者(臨時職員)6名の体制で行います。

平成26年10月1日から試行を開始し、平成27年4月1日からの本格運用を目指します。

担当課	人事課	電話	(0532)51-2040
メールアドレス	jinji@city.toyohashi.lg.jp		

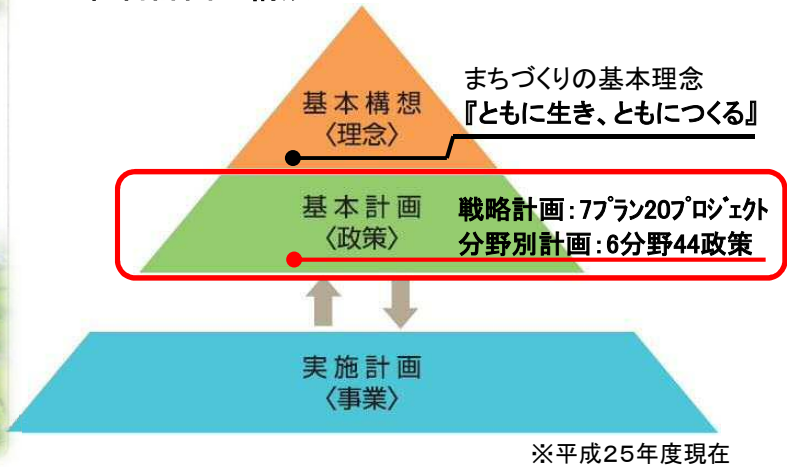
総合計画策定事業	事業費	8,021	千円
----------	-----	-------	----

◎第5次豊橋市総合計画後期基本計画を策定します



第5次豊橋市総合計画

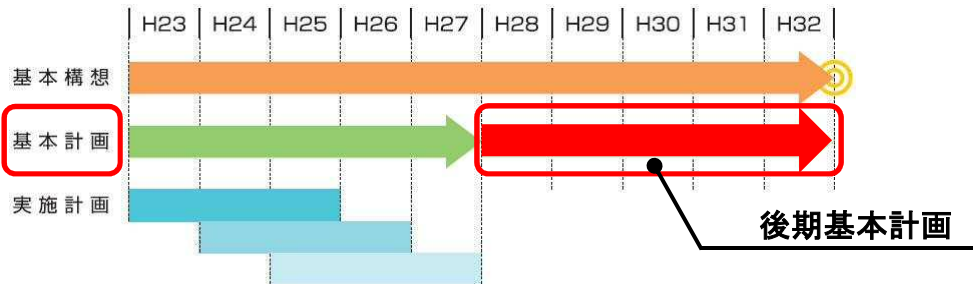
▼ 総合計画の構成



【概要説明】

平成26年度、27年度の2カ年で、第5次豊橋市総合計画後期基本計画(計画期間:平成28年度から32年度)を策定します。平成26年度は、アンケート調査や市民会議のほか、ブログ等のビッグデータを活用した調査分析や、自由な対話からアイデアを集めるワールドカフェなどを通じ、様々な意見の把握に努めます。

▼ 総合計画の期間

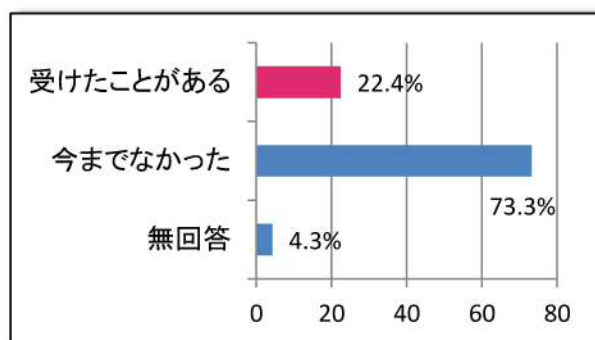


担当課	政策企画課	電話	(0532)51-3151
メールアドレス	seisakukikaku@city.toyohashi.lg.jp		

DV相談窓口の設置	事業費	3,729	千円
-----------	-----	-------	----

## ◎DV被害者のための相談窓口を設置します

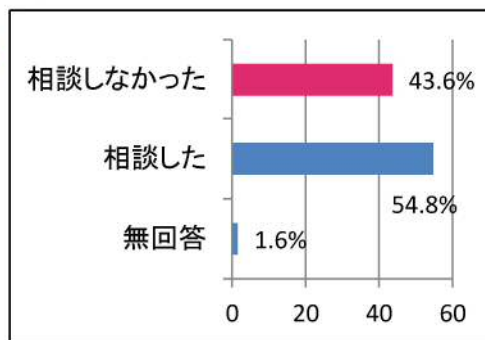
### ●配偶者や恋人から暴力を受けた経験



配偶者や恋人から暴力を受けた経験がある人は約2割となっています。

暴力を受けた経験がある人のうち、「だれにも相談しなかった」は約4割となっています。

### ●あると答えた人の相談の有無



資料：豊橋市男女共同参画に関する市民の意識調査（平成23年）

### 【概要説明】

DV被害者に対して的確な相談や支援ができるよう、相談窓口を設置します。

- 専門相談員を配置し、相談体制を充実させます。
- 専用ダイヤルを設置し、相談しやすい環境を整えます。
- セミナーなどを開催し、啓発活動を強化します。

新設		
DV電話相談 (専用ダイヤル)	月～土	9:00～15:00
DV面接相談 (予約制)	週2日	9:30～15:30

※女性電話相談（月～土、9:00～15:00）  
女性面接相談（第3水曜、9:30～15:30）についても引き続き行います。

担当課	市民協働推進課	電話	(0532)51-2189
メールアドレス	shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp		

住宅環境の整備	事業費 564,746 千円
---------	-------------------

## ◎市営住宅の建替事業やストック改善事業を進めます



- 1 新植田住宅2号棟
- 2 建設中の南栄住宅2号棟
- 3 現在の西口住宅・西口改良住宅

### 【概要説明】

○新植田住宅2号棟(91戸)の入居が5月に始まります。

○南栄住宅2号棟(50戸)の建設を進めます。

平成25年10月に着工した2号棟の平成27年2月の竣工をめざして、集会所とともに建設を進めます。

○西口住宅・西口改良住宅の建替事業を開始するため、敷地測量を実施します。

○引き続き、市営住宅のストック改善事業を進めます。

手摺改修工事(草間住宅)、屋上防水工事(西部住宅)、外壁改修工事(空池住宅)ほか

担 当 課	住宅 課	電 話	(0532)51-2602
メールアドレス	zyutaku@city.toyohashi.lg.jp		





ええじゃないか豊橋